

私の留学体験記

広島県立福山誠之館高等学校 2年 古屋敷 百華（ふるやしき ももか）
留学期間 令和5年12月9日（土）～12月23日（土）（15日間）
留学先 ①Oslo Handelsgymnasium 高校 ②Amalie Skram 高校
（ベルゲン・オスロ、ノルウェー）

私はこの度、ノルウェーへ約2週間短期留学に行きました。ノルウェーの街並みを観光したり、姉妹校と交流したり、様々な体験をさせていただけた二週間でした。

初めて日本から出るということもあり、留学前は不安とドキドキでいっぱいでした。また、自分の英語がどれだけ通用するのか心配でした。しかし、姉妹校の生徒やホストファミリーの方々は、笑顔でたくさん話しかけてくれたり、分かりやすく説明してくれたりとても親切に接してくださいました。そのおかげで、現地でのコミュニケーションはとても楽しく、英語をもっと好きになりました。ノルウェーの学校の授業は、コミュニケーション中心で生徒が皆自主的に発言、交流していて、楽しく、勉強になりました。そして、日本語を勉強している生徒は、時々日本語を使って会話してくれたり、私も様々なノルウェー語を知ることができたりして、面白かったです。クリスマスの時期に行ったということもあり、街全体にクリスマスの飾り付けがしてあったり、オスロとベルゲンの両方でクリスマスマーケットが開催されていたりしていました。ホストファミリーの家では、毎朝アドベントカレンダーを開けたり、ホストマザーが靴下の中にお菓子などのプレゼントを入れてくれたりしていました。

私はこの留学を通して多くのことを学び、たくさんの刺激をもらいました。その中でも特に、自分で考えて自分で行動することの大切さを身にしみて感じました。先生の話聞いて、指示に従って行動することももちろん大切です。それに加えて、今何をすべきなのかを考え、行動に移すことがとても大事だと考えました。ノルウェーで、私は、自分で考えて動かなければならない場面に多く遭遇しました。留学に挑戦したことで、自分で考えるチャンスを多くもらいました。しかし、いい加減に考えて行動したり、人任せにしてしまったりしたこともありました。私は、この反省を活かしてこれからは自分で考え行動することを大切にしようと思いました。主体的な行動が、自分の成長にも一番つながるはずです。学校の授業や英検への取り組み方に対してもこの考えを活かしていこうと思います。

私は、この貴重な機会に参加することができ、本当に良かったと思います。この留学は、家族、ホストファミリー、先生方、学校が支えてくださって実現したということをお忘れず、自分の成長の糧にしようと思います。そして、それらの方々に恩返しできるように勉強、生活していきます。英語をもっともっと勉強して、いつかノルウェーにまた訪れたいです。

